

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。ただし下記の通り、対応表を用いた個人情報の加工を行います。そのため、参加拒否の申し出があった場合は対象者から除外します。

研究課題名	ジェントルスティムを併用した食道癌術後リハビリ治療の有効性 [倫理審査受付番号：第 4885 号]
研究責任者氏名	兵庫医科大学上部消化管外科 教授 篠原 尚
研究機関長名	兵庫医科大学 学長 鈴木敬一郎
研究期間	2024年12月21日 ～ 2029年3月31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。 臨床研究「食道癌術後の嚥下機能評価と不顕性誤嚥の関係性」（兵庫医科大学倫理審査受付番号：3947）への参加者 手術を受けた期間：西暦2021年12月17日～2024年11月30日
研究に用いる試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報（診療の過程で取得） <input type="checkbox"/> アンケート <input checked="" type="checkbox"/> その他（受付番号：3947で取得）
研究目的・意義	食道癌術後には嚥下機能と咳嗽反射が低下するため、不顕性誤嚥が生じやすくなりますが、術後のリハビリテーション方法は確立していません。そこで従来の術後リハビリテーションに加えジェントルスティム（神経干渉波刺激装置）を併用することで、この低下した機能が改善するかを検証します。
研究の方法	前回の研究時に施行し得られました、術前および術後の咳テストおよび嚥下造影検査データ（咳の回数、口腔咽頭時間、咽頭通過時間、咽頭期誘発遅延時間、喉頭挙上遅延時間、舌骨移動距離など）、誤嚥性肺炎の有無、年齢・性別、手術時間、リンパ節郭清範囲、縫合不全または吻合部狭窄の有無、Moca-J検査および反回神経麻痺の評価検査の結果を本研究で使用します。
個人情報の取扱い	収集したデータは、対応表を用いた加工をした上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。そのため、参加拒否の申し出があった場合は対象者から除外します。
本研究に関する	診療科名等：兵庫医科大学病院 上部消化管外科

連絡先	担当者氏名：晃野秀梧 [電話] 兵庫医科大学病院 上部消化管外科 医局 Tel : 0798-45-6725 (平日 午前 9 時～午後 5 時) 0798-45-6111 (上記時間外)
-----	---